

市政を問う

合併5年目

市民力を活かす政策実現を

質問者11人、傍聴者127人

大内田 芳男 議員

質問項目

- 1 市長のマニフェストについて
- 2 甘木まちづくり(プラン21)事業について
- 3 広域消防東部分署統廃合について
- 4 朝農跡地について



Q 甘木町ではプラン21事業が進んでいる。この事業だけで甘木町の活性化がで

A 当然そういう形を考えると、国県を巻き込むことが最も有利であると認識し、

きるのか不安である。そこで、まちなか活性化協議会で検討されているバスセンター周辺の整備について国県とともに、道路拡幅等を行うべきと思うが。

現在、恵比須町交差点改良について、県へ要望する取り組みを進めている。
Q この場所は、甘木の顔であり、核となる地域である。力を入れて取り組んでほしい。

固定資産税率を下げるのは厳しいのでは

納税は国民の義務であり、徴収率を上げて固定資産税率を下げるのはおかしい。現在の市の財政状況から見ても下げるのは厳しいと思うが。

A 本市は、県下で固定資産税率が2番目に高いため、下げたいと思うが、そうすると減収になる。現実をみると厳しいと思うが、税は平等であり、公平でなければならぬ。滞納のまま、ずっとそのままになるとい

Q マニフェストに「市税徴収率を上げ、固定資産税率を下げる」とあるがどういう意味か。

というのが一番問題。

Q バスセンター周辺整備についての考え方は

A 恵比須町交差点の道路拡幅を県へ要望する



バスセンター周辺

まず、滞納分を含め税の徴収率を上げ、その上で固定資産税率を引き下げるという形にしたい。

Q 子宮頸がんワクチンの公費助成をしてほしい

A 安全性に確信が持てるかを確認した上で検討する

中島 秀樹 議員

質問項目
 1 経済振興について
 2 朝農跡地利用について
 3 子宮頸がんワクチン公費助成について
 4 市長マニフェストについて



Q 第一段階として一人につき1万円の公費助成がでないか。子宮頸がんはほとんどがヒトパピローマウイルスというウイルスによって起こる。ウイルスは性交渉によって感染するため、10代前半にワクチン接種

すれば、7割以上が予防できるとされる。日本ではワクチンは昨年末に発売されたが、保険がきかず全額自己負担である。約5〜6万円と高額な費用が普及の支障になっている。日本で毎年約1万5千人が子宮頸がんを発症し、約3千5百人が死亡している。女性の20代〜30代では、がんによる死因の1位である。九州では佐賀県小城市が4月から中学2、3年生を対象に一部助成を始めている。

A ワクチンが子宮頸がん予防に効果的であると十分承知している。しかし、次の問題を検討しながら先を判断したい。①供給体制、安全性の問題。昨年末に接種が始まったばかりのワクチンなので供給体制や効果と副作用を見極めたい。②

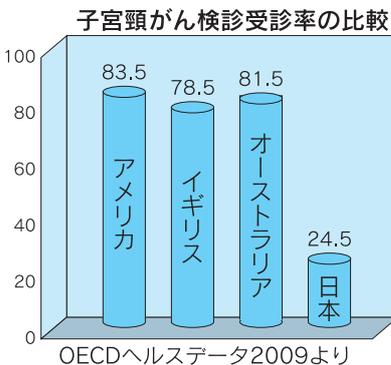
啓発、周知の問題。ワクチンの効果は一時的なものではない。また、接種の際に性行動についてしっかりと啓発が必要である。③財政的な問題。仮に11歳から

師岡 愛美 議員

- 質問項目
 1 政策公約7つのビジョンについて
 2 コミュニティの推進について
 3 ボランティア活動の育成支援について



Q コミュニティ体制の強化、確立は今後のまちづくりへ向けた重要な政策課題



14歳までの1学年女子約300人に一人あたり1万円の助成をすると、約300万円が新たな負担となる。

Q コミュニティの基盤づくりは急務である

A 市民と行政の協働を明確にする条例を検討

Q 市が目指すコミュニティのあり方、行政と市民の役割分担のあり方など具体的に考えてこない。担当者中心の関わりだけでなく、市民全体でまちづくりを議論していくことが重要。協働やコミュニティ・振興会活動の推進に関わる条例の

であり、朝倉市内地域主権確立の基盤となるものである。コミュニティ推進の基本方針に対する市民全体の意識の醸成は進んでいるのか。

Q 市が目指すコミュニティのあり方、行政と市民の役割分担のあり方など具体的に考えてこない。担当者中心の関わりだけでなく、市民全体でまちづくりを議論していくことが重要。協働やコミュニティ・振興会活動の推進に関わる条例の

A 市民と行政の協働を明確にする条例を検討する必要がある。企画政策課と連携して検討していきたい。



朝倉地域振興会の健康づくり

また、市民意識の啓発については、今年度は組織の役職者を対象に2回の講演会を予定。シンポジウムの開催など、今後積極的に実施していきたい。

Q 日本一の構想は教育の充実から

A ふるさと朝倉に誇りを持つ教育を

ではないことを申し添えておきたい。

安陪 悟 議員

- 質問項目
- 1 市長のマニフェストについて
- 2 コミュニティ協議会について



ていただけるとは、形ではなくそう思ってもらう地域をつくりたい思いで、日本一という言葉で表現している。

そのためには、地域づくりは教育、国づくりも教育と、教育の重要性を認識している。

申し上げたいのは、自分のふるさとに誇りを持てるような教育、同時にパブリックマインド（公共精神）を兼ね備えた子どもの育成が重要と考えている。

Q 日本一をめざすには、教育の充実が絶対不可欠ではないか。教育に関しての市長の見解を伺いたい。

A マニフェストにある日本一とは、自分たちが生まれ育ったこの朝倉は、日本一のふるさとなんだと感じ

Q 教育の重要性の延長として、小中一貫教育の検討をするに公約のなかにあるが、それに関しての考えを伺いたい。

A 小中一貫教育の検討とされているが、県内でも研究指定校等で試みがなされているが、本市においては真

正面から小中一貫教育を研究する試みが残念ながらもいように思う。メリット、デメリットを十分教育上の観点から精査した上で、まず検討したいと考えている。ただ、統廃合の口実で小中一貫教育を考えている訳



小中一貫教育は、小中合同の発表会も可能

柴山 恭子 議員

- 質問項目
- 1 市長政策について
- 2 朝農跡地活性化について
- 3 甘木公園について



Q 甘木公園は、市の中心地に隣接した31ヘクタールにおよぶ自然公園。整備

Q 市民の憩いの場甘木公園の整備を急げ

A 今年度、遊具の健全度の判定調査を予定

された大平山とともに登山や朝の散歩・ジョギングを楽しむコースとして、また、年間を通して花を楽しむことができる公園である。

市の宝とも言える公園のシヨウブ池、藤棚、野外音楽堂等、なぜ作っただけでほったらかしなのか。音楽堂は活用されず、シヨウブ池は草だらけ、藤の枝は行く先を失い、遊具はさびだらけ、タイルの滑り台は使用禁止のロープが張られている。

今後の公園整備のあり方を尋ねる。

A 甘木公園は多くの方から利用されている。アスレチックを始めとする遊具、藤棚、シヨウブ池等の施設があるが、それぞれが老朽化しており、大変な不自由をかけている実態について



藤棚、立入禁止の滑り台、このままでもいいの！

は認識している。

今年度は、遊具等の整備について検討を行う。施設そのものの必要性、設置年数、維持管理状況の診断を予定。遊具等の巡回調査管理を行い、危険なもので改修できるものは修理し、専門的な技術や特殊な材料を使うものは申し訳ないが使用を禁止するという対応したい。

改修改築更新の判定をして、補助対象事業の協議を行いながら事業を進めていきたい。

Q インフルエンザ公費助成を中学3年までに

A 今年については残念ながら難しい

村上 百合子 議員

質問項目

- 1 新市長の「朝倉市構想」7つのビジョンについて
- 2 インフルエンザ公費助成予算について
- 3 ヒブ・ワクチン公費助成について



Q 市長の7つのビジョンには、安心して子どもを生み育てられる朝倉市を指すところある。昨年の市内の小中学校では、季節型インフルエンザでの休校・学級閉鎖は7回起きている。医療の最善策は予防対策が一番

である。インフルエンザ予防接種の公費助成を、受験勉強やスポーツ活動に一生懸命頑張っている中学3年生まで拡充することで多くの子どもが健康が守れるのではないかと。

A 昨年は新型インフルエンザ流行という特殊な状況で無料にできたが、残念ながら今年については難しいと感じている。

障害者の活動支援をひろげて

Q 障害者が地域で活動できるような社会を目指して、市ではボランティア育成がされているが活用制限があつて、障害者が利用できなかったり、不便を感じたりする状況がある。みんなが共に支えあつて生活できる

ノーマライゼーション社会の構築を進めてほしい。

A こんには市長室などで市民の意見を直接聞く気軽な形で、いろんな方と話を吸収していく体制が必要と考えている。

草場 重正 議員

質問項目

- 1 農政について
- 2 市政について



Q パンと違って、米は1食分の単価がわかりづらい。5キログラムを2千円で試



誰もが住みよい朝倉市を！

算すると、茶碗1杯が約29円。消費者は、茶碗1杯の価格を知らないまま、農家に一層のコストダウンを迫っている。日本のコメ文化を支えている農家は、コメを作れば作るほど赤字が増えるという実情に、やる気をなくして久しいものがある。

また、家族の給料をつぎ込んで、農業を継続してきた兼業農家の人たちが、日本の米作りをギリギリのところまで支えて来た現実がある。

茶碗1杯約29円。その値段の向こう側には、食べ物育てている人々の食えない悲しい現実があるが、それらに対する思いとこれからの農業に対する政策を伺う。

A 朝倉市農業農村振興条例を制定する

Q 農家の食えない現実に対応するのか



明るい農村へ政策力を！

単なる基幹産業でなく、ほとんどの地域が農業と密接なつながりを持つて、集落機能として地域社会が維持されて今日があるのとらえている。

今定例会に朝倉市の農業農村振興条例を制定するための補正予算を提案している。

農業は、単に産業という側面だけで見るとはなく、地域社会を形成する重要な要素であると思つている。そういう観点で、厳しい中でも農業を続けていこうという人たちの将来のためにも、できる限りのことはやりたい。

Q スポーツ学問分野版スカラシップの導入を

A 県・国の制度を活用する方が効果的である

年度が個人・団体合計22人であった。中学生でも全国・九州大会に多数出場している。

北原 勝 議員

質問項目
1 教育行政について



Q スポーツ行政の現状と今後について伺う。＊スカラシップを取り入れ、スポーツに着目した教育に取り組んでどうかと思うが。

※スカラシップ＝奨学金

A 本市の社会体育での全国レベル大会出場者は、昨

また、小学校では放課後学校・土曜日学校は全く実施していない。OB先生の活用は全く行っていない。

Q 複数文字を同時に素早く読み取る速読術がスポーツ界でも注目をあつめている。導入の考えはないか。



A 速読術については、今後公立の小中学生にとって必要な技術なのかどうか、十分研究の上判断する必要があると考えるが、現在導入しようとは考えていない。

平田 悌子 議員

質問項目
1 小石原川ダムと筑後川水系ダム群連携事業に関して
2 子育て支援事業や子どもの教育に関して



Q 小石原川ダムと関連する筑後川水系ダム群連携事業について伺う。全国的に

Q 小石原川ダム推進と、杷木上水道との関係

A 影響があれば、事業主体ときちつと話す

ダム事業の見直しがなされ、小石原川ダム建設については、今年度54億円減額されているが、現在、小石原川ダムはどの工程か。

A 水没する水源地对策費として28億円の予算がつき、水没予定地の用地の買収、う回路の塔ノ瀬・十文字・小郡線、500号線のつけかえ道路とそれに絡む林道工事が行われている。

Q ダムに頼ってきた治水のあり方の見直しを検討してきた国の有識者会議の結果が8月ごろ出ると聞いているが、今後陳情などをする予定があるか。

A 事業の継続については、要請していく考えである。
Q 筑後川水系ダム群連携事業は、生態調査などが進んでいるが、どう理解しているか。



杷木浄水場からの水は、杷木ほぼ全地域へ

A もし小石原川ダムが建設中止となれば、この事業も計画自体なくなると判断している。今は調査費の予算が付いている程度である。

Q 筑後川から取水をするため、杷木地域に導水管を通すと、崩れやすい真砂土と花崗岩の地質から考え、杷木地域を覆っている地下水脈や上水道水に大変な影響を及ぼすのではないかと危惧している。浄水場からは、1日1千100トンの水を供給している。

A 導水管を地下埋設し、影響があるということであれば、事業主体者ときちつと話す。

Q 「日本一のふるさと構想」を実現するには

A 7つのビジョン、42のマニフェストを実行

早起き、朝ごはん」と連携していく。参考になる話のように、朝倉市が目標とされるような形になるよう努力する。

矢野 公子 議員

質問項目 1 市長公約の7つのビジョン（42のマニフェスト）について



Q 市長公約の「日本一のふるさと構想」を実現するには、7つのビジョン、42のマニフェストを着実に実行することはいか。 A そのとおりである。それでは足りないところは、議会や市民の皆さんと新た

にやっけていく考えである。

Q 42のマニフェストの年次ごとの計画はあるか。

A 達成したと判断する基準はあるか。例えば、「市税徴収率の向上を図り、固定資産税率を引き下げる」の項目ではどうか。

A 年次の計画は、すぐできるものもあるが、国や県との関係もあるので、職員と検討している。

達成の判断は市民であると考えて。固定資産税率は県下で2番目に高い。市税徴収率はワースト2である。徴収率が県平均になり、事務事業評価制度も取り入れるので、4年後までには下げられるよう努力する。

Q 四国の南国市では、10年前から給食に米、野菜、肉、魚、加工品とほぼ南国市のもので、健康な体

だけでなく、成績が良く、いじめがなくなり、郷土を好きと思う子ども達が育っているという。マニフェストの一つである「食育の推進」についての市長の考えを尋ねる。

A 国の食育基本法「早寝、



日本一のふるさと構想、着実な実行を！

桑野 博明 議員

質問項目 1 森田市政について



Q 『ワンストップサービス』と『こんにちは市長室』（仮称）とは。

Q よりよい行政サービスのための事業評価とは。

A 予算ベースの事業仕分けでなく、今まで行ってきたことが、本当に朝倉市の為どの程度の効果があったのか、必要性があったのかを決算ベースでそれぞれ、の事業において評価して、

Q 市長のマニフェストの実行力を上げるためには A 達成するという気持ちで、私の任期中にしっかりと取り組む

A 朝倉市役所はサービス業との考えのもと、市民が市役所に来られ、いくつもの手続き等をいくつかの窓口でやっているものを一つの窓口で行えるようにぜひやらなければならぬ。また、今まで行っていた「朝倉を語ろう市長室」等ではなく、市民の皆様が気軽にどんなことを考え、どんなことを望まれているのかを、朝倉支所や杷木支所にも定期的に出向いて意見を聞きたい。



ワンストップサービスへ

Q 副市長として市長のマニフェストの実行力を上げるには。

A 市役所内に政策を企画して提言できにくい雰囲気があるようなので、時間を問わず、いろんな形で職員のみなどと議論して、よりよい政策を実現できるよう、先頭に立って精一杯やっけていこうと考えている。